

小山町定例記者会見

6月

令和7年6月30日(月)
企画総務部 地域振興課



人の動き(令和7年6月1日現在)

人口	16,724人	(前月比	△6人)
世帯数	7,400世帯	(前月比	3世帯)

★ 会見事項

- 1 豊門公園の指定管理者決定について
- 2 誓いの丘公園整備工事について
- 3 富士山須走口夏山開山について
- 4 富士山火山防災情報伝達訓練の実施について
- 5 町道2415号線開通式の開催について
- 6 第61回富士山金太郎夏まつりの開催について
- 7 中国・海寧市高級中学代表団の小山町訪問について
- 8 小山町コミュニティバス リニューアルについて
- 9 ル・マン市(フランス)との国際友好交流都市協定締結について

◇次回の定例記者会見は

7月31日(木) 15:30から 会場は本庁舎 301会議室です。



豊門公園の指定管理者決定について

(小山町都市整備課)

1 概要

小山町の近代化の礎を築いた富士紡績の歴史を展示し、住民の憩いや学習の場となっている豊門公園について、令和7年10月1日から合同会社ピーシイズが指定管理者となることに決定しました。

これにより、公園の歴史的・文化的な価値を守り育て、地域と共生しながら次世代に継承することを目指します。

2 内容

(1) 指定管理者

合同会社 ピーシイズ

(2) 指定期間

令和7年10月1日から令和12年3月31日まで(4年6ヶ月)

(3) 施設概要

施設名称：小山町豊門公園(都市公園)

所在地：小山町藤曲142-7

敷地面積：21,065.19㎡

建物状況：豊門会館(和館・洋館)、西洋館、屋外トイレ

設備状況：照明灯16灯、四阿2棟、水飲み2箇所、ベンチ8脚

駐車場41台(アスファルト舗装、身障者用1台) 他

(4) 主な事業内容(予定)

- ・カフェやラウンジなどロケーションを生かした飲食の提供
- ・記念日に合わせた会食プランや写真撮影サービス
- ・文化と歴史を学べるガイドウォーク
- ・地元事業者と連携したインバウンド事業(浴衣・着物での写真撮影)
- ・ロケーションを生かした婚活支援事業
- ・季節ごとに実施する音楽イベント、蚤の市など

【問い合わせ先】

都市整備課

電話 0550-76-6142



小山町定例記者会見
令和7年6月30日

資料2

誓いの丘公園整備工事について

(小山町都市整備課)

1 概要

小山町竹之下地内の誓いの丘公園において、公園の魅力と利用者の利便性の向上及び立寄り客の増加による公園の活性化を図ることを目的とし、良好な富士山の眺望と既存の施設に調和した施設の整備工事を実施します。

2 内容

(1) 施工者

大幸建設株式会社 小山営業所

(2) 工事内容

- | | |
|----------------|----------------------|
| ・展望デッキ（鉄骨造木板張） | 1 基 |
| ・駐車場及び通路舗装工 | 1,020 m ² |
| ・張芝工 | 153 m ² |

(3) 完成予定期日

令和8年3月25日

【問い合わせ先】

都市整備課

電話 0550-76-6142



小山町定例記者会見

令和7年6月30日

資料3

富士山須走口夏山開山について

(小山町 商工観光課)

1 概要

須走口登山道の特徴である森林限界が高く、一番上りやすい環境をPRすると共に、富士山の環境保全、安全安心登山を推進し、誘客を図ります。

2 内容

(1) 富士山須走口開山式について

と き 7月1日(火) 10:00~

と ころ 富士浅間神社

内 容 式典(神事)

※ボランティアガイド「四季の旅人」などが富士講衣装での参拝を実施、
また記念資料館を開放します

主 催 小山町観光協会

(2) 富士山須走口開通式・須走口五合目救護所開所式並び臨時警備派出所開所式 について

と き 7月10日(木) 9:30~

と ころ 富士山須走口五合目 古御嶽神社及びインフォメーションセンター

内 容 神事・テープカット・開所式など

主 催 小山町商工観光課・健康増進課・小山町観光協会・御殿場警察署

(3) 富士山夏山開山期間について

期 間 7月10日(木)~9月10日(水)

区 間 五合目(古御嶽神社)~山頂

(4) ふじあざみラインマイカー規制に伴う対応について

①マイカー規制の概要

概 要

世界文化遺産である富士山の環境を保全するとともに、ふじあざみラインの渋滞解消を図り、須走口を訪れた皆様に安全で快適な富士山観光を楽しんでいただくことを目的としています。

期 間 7月10日(木) 9時～9月10日(水) 18時【連続63日】

規制対象外車両 営業バス(緑ナンバー)・タクシー・軽車両(自転車など)

警察、消防及び自衛隊車両、公共ライドシェアなど

②乗換駐車場の運営について

概 要

富士山須走口登山道の利用促進を目的に、本年度も下記のとおり乗換駐車場を開設します。

場 所 須走多用途広場(道の駅すばしりドッグラン隣接地)

駐車台数 約300台

駐車料金 無料

③乗換駐車場からのアクセスについて

【シャトルバス】

・登山便/始発 5:30(平日)・4:30(土日祝) 60分間隔(7:00～)

※7/10は9:00始発

最終17:20

※9/10は17:00最終

・下山便/始発 7:15 60分間隔(7:45～)

最終18:00(平日)・19:00(土日祝)

※下山便のみマイカー規制解除翌日の9/11も終日平日ダイヤで運行します。

※シャトルバスの乗降場所は乗換駐車場(須走多用途広場)内

【シャトルタクシー】

・規制期間中利用可能

※シャトルタクシーの乗降場所は乗換駐車場(須走多用途広場)内

(5)静岡県富士登山事前登録システム(静岡県)について

場 所 富士山須走口五合目

内 容 安全で快適な富士登山の実現のため、DXを活用した入山管理を実施

登山規制 富士山の保全、安全登山に係るルール・マナーの事前学習の終了

入山料の納付1人1回4,000円

午後2時から翌午前3時までの時間帯に入山する場合は山小屋宿泊予約が必要

【問合せ】商工観光課 Tel 0550-76-6114



小山町定例記者会見
令和7年6月30日

資料4

富士山火山防災情報伝達訓練の実施について

(小山町危機管理局)

1 概要

町では、登山客等の安全対策として、富士山火山防災情報伝達訓練を実施します。本訓練は、県からの情報を受けて、町と須走口山内組合の各山小屋との情報伝達体制を確認するためのものです。

2 内容

富士山火山防災情報伝達訓練では、臨時の火山に関する解説情報の発表や噴火警戒レベルの引き上げ時などに備え、県、町及び須走口山内組合の各山小屋との連絡体制を維持しており、町と山小屋との間は、電話のほか簡易無線機や同報無線戸別受信機などにより連絡手段の多重化を図っています。

今回の訓練では、電話連絡及び簡易無線機による無線交信を実施して連絡体制を確認するほか、須走口5合目では、町職員及び富士山ナビゲーターにより登山者への呼びかけや安全対策などの啓発を実施する予定です。

(1) 日 時 令和7年7月17日(木) 午前10時から正午まで

(2) 参加機関(小山町)

危機管理局、商工観光課、地域振興課、須走口山内組合各山小屋(12施設)

(3) 訓練内容

①情報伝達訓練(総合文化会館及び各山小屋)

県から臨時の火山に関する解説情報発表の連絡を受け、町危機管理局から各山小屋への電話及び無線による情報伝達

②登山者に対する下山の呼びかけ(須走口5合目)

登山者に対し下山や帰宅(避難)の呼びかけを実施(*登山客には協力を求めず訓練実施の周知)や火山防災対策に関する啓発チラシの配付等を行う。

【問い合わせ先】

危機管理局

電話 0550-76-5715



小山町定例記者会見
令和7年6月30日

資料5

町道2415号線開通式の開催について

(小山町建設課)

1 概要

町が拡幅工事を進めておりました桑木地先の町道2415号線が、この度完工し、令和7年7月9日午後5時に供用を開始することに先立ち、開通にご尽力いただいた関係者の皆様をお招きし「開通式」及び「記念セレモニー」を下記の内容のとおり執り行います。

2 内容

日 時：令和7年7月9日（水）午後3時30分から

会 場：町道2415号線桑木橋付近特設会場（別紙案内図参照）

内 容

開通式：式辞、祝辞

記念セレモニー：くす玉割り、テープカット、記念撮影、通り初め

主 催：小山町

主な出席者：静岡県議会議員、小山町議会議員、足柄地区区長会、
中日本高速道路株式会社、企業版ふるさと納税寄附企業、
静岡県、小山町

3 供用開始日時

令和7年7月9日（水）午後5時

※開通式当日、会場での取材を行う報道機関につきましては、通行証を配布致しますので事前に取材人数及び車の台数を役場建設課までご連絡ください。

【問い合わせ先】

建設課 管理地籍班

電話 0550-76-6115

町道 2415 号線開通式

次第 (案)

日 時：令和 7 年 7 月 9 日 (水) 15:30～

会 場：町道 2415 号線桑木橋付近特設会場

開通式

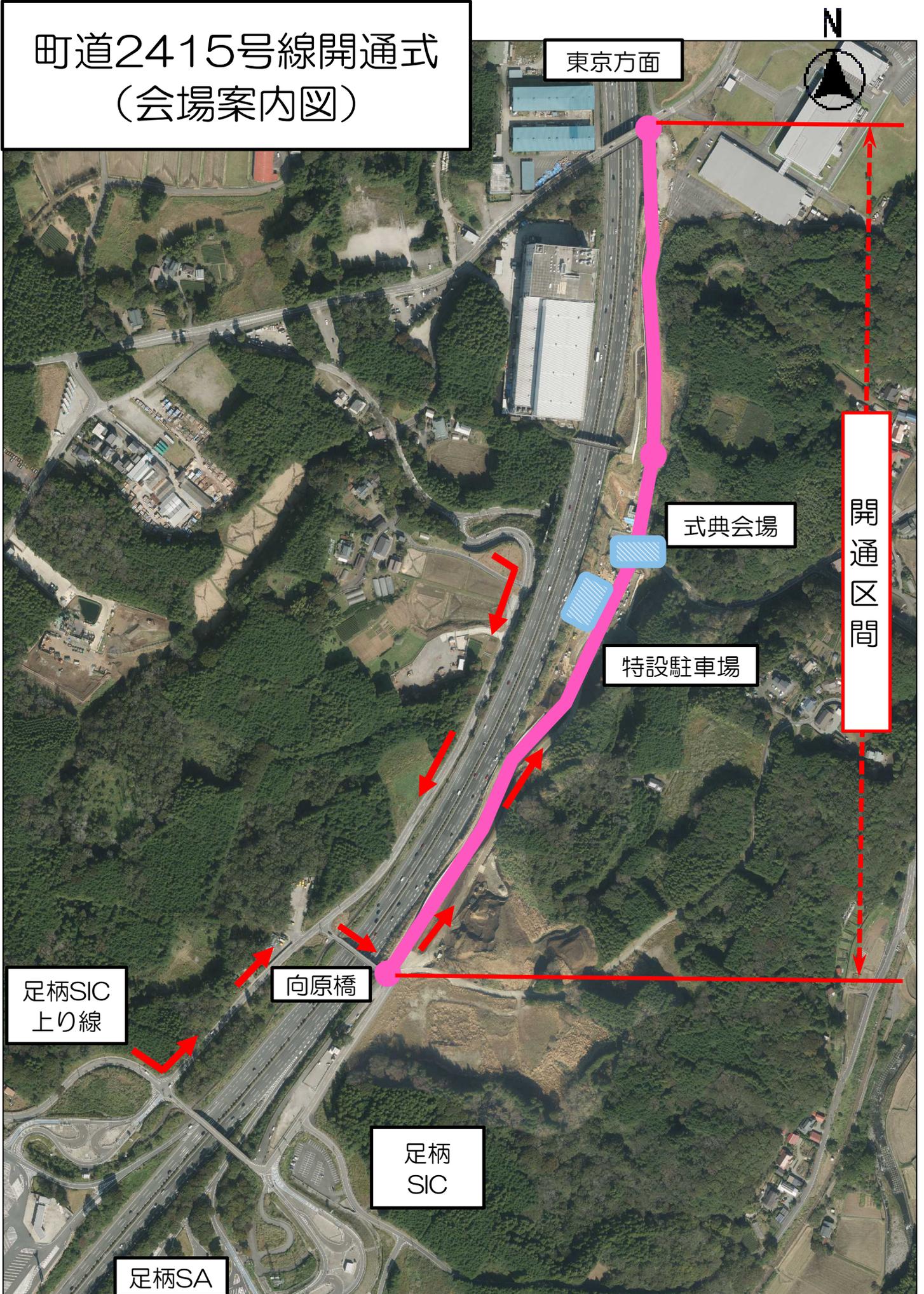
- 1 開 式
- 2 式 辞
- 3 祝 辞
- 4 閉 式

記念セレモニー

- 1 くす玉割り
- 2 テープカット
- 3 記念撮影
- 4 通り初め

※通り初め後、そのまま流れ解散となります。

町道2415号線開通式 (会場案内図)





小山町定例記者会見

令和7年6月30日

資料6

第61回富士山金太郎夏まつりの開催について

(小山町商工観光課)

1 概要

富士山金太郎まつり実行委員会(会長:小山町長)は、61回目となる富士山金太郎夏まつりを、7月26日(土)に開催します。富士山山頂と金太郎生誕の地、小山町の熱い夏を、是非会場でお楽しみください。

2 内容(予定)

■昼の部(予定)会場:足柄ふれあい公園及び鮎沢川

時間	内容
9:00~	開会・どんぶら市(飲食物販開始 ~15:00)
9:30~	どんぶら開始
10:30~	ステージイベント
13:00~	どんぶらこ終了
14:30~	表彰式・閉会式

※雨天時:中止

■夜の部(予定)会場:小山町生涯学習施設

時間	内容
17:00	飲食物販開始/まつり開始
17:00~	和太鼓演奏①
17:30~	キャラクターショー
18:00~	セレモニー・福餅まき
18:30~	盆踊り①
19:00~	お笑いライブ
19:30~	和太鼓演奏②
20:00~	盆踊り②
20:30~	大抽選会
20:45~	花火
21:00	飲食物販終了 / まつり終了

雨天時:金太郎ホールで実施、一部イベントは中止

【問い合わせ先】

富士山金太郎まつり実行委員会事務局

小山町商工観光課 0550-76-6114



小山町定例記者会見
令和7年6月30日

資料 7

中国・海寧市高級中学代表団の小山町訪問について

(小山町 地域振興課)

1 概要

海寧市の高級中学代表団が7月27日から8月1日までの日程で来町します。
下記の日程で町長表敬訪問、学生交流、日本の文化に触れる体験等を予定しておりますのでお知らせいたします。

記

1 日 時 令和7年7月27日(日)～8月1日(金)

2 訪問者 海寧市高級中学代表団10人(学生8人・学校関係者2人)

日	内 容
7月27日(日)	来日
7月28日(月)	町長表敬訪問 すがぬまこども園(園児と交流) 谷戸山のいえ(里山文化体験)
7月29日(火)	小山高校部活体験(弓道・特別支援分校・生徒会)・交流会 町内施設視察(文化会館・図書館)、文化体験(太鼓等)
7月30日(水)	東京視察
7月31日(木)	町内視察(富士山五合目・小富士、富士浅間神社) 町内視察(スピードウェイ他)
8月1日(金)	帰国

3 町長表敬訪問

日 時 令和7年7月28日(月) 15時～

場 所 町長応接室

出席者 小山町長、副町長、教育長、政策監、企画総務部長ほか

【問い合わせ先】

地域振興課

電話 0550-76-6135



小山町コミュニティバスリニューアルについて

(小山町企画政策課)

1 概要

町は、令和7年7月1日より、『自家用有償旅客運送』の登録を受け、コミュニティバスの運行をリニューアルします。また、新たに一般ドライバーが自家用車を活用して利用者を運ぶ「公共ライドシェア」の実証運行を実施します。

2 内容

(1) デマンドバス運行事業者と予約アプリの変更について

- ・ 運行事業者 富士急モビリティ株式会社
⇒ 株式会社みつばモビリティ (変更後)
- ・ 予約アプリ MONET ⇒ OyamaRIDE (変更後)

(2) 巡回バスの運行について

- ・ 運行時間 平日・土曜日 午前9時～午後5時 (日祝日は運休)
- ・ 運行ルート 4ルート (成美、明倫、足柄・北郷、須走)
※全ルート生涯学習施設発着
- ・ 運賃 無料
- ・ 便数 1日7便
(9時・10時・11時・13時・14時・15時・16時)

(3) 公共ライドシェアの導入について

- ・ 運行管理 OyamaRIDE (おやまライド) により予約及び運行を管理
- ・ 予約受付 アプリ経由のみ、乗車日当日を含む7日前から乗車直前まで
- ・ 利用料金 タクシー料金の8割 (静岡地区の距離別運賃が基準)
障がい者の方が乗車される場合はさらに1割引
- ・ 支払方法 アプリ内クレジットカードによる決済のみ
- ・ 運行地域 小山町内・御殿場市内全域 (発又は着が町内)
- ・ 運行時間 ①平日 午前8時～午後7時
②土日祝 午前8時～午後6時
③7月20日～8月20日 午前8時～午後9時 ※富士登山最盛期
- ・ 乗降場所 ドアツードア方式 (地図上から乗降場所を選択)
- ・ 運行車両 3～5台程度

【問い合わせ先】

企画政策課 企画班

電話 0550-76-6133



ル・マン市(フランス)との国際友好交流都市協定締結について

(小山町企画政策課)

1 概要

フランス共和国にあるル・マン市、サルト・サーキット、小山町、富士スピードウェイとの間での分野において文化、社会、経済、環境等の各分野において共通のプログラムの実施や意見交換を通じた友好協力関係を確立し、これが日仏両国民の友情の深化に寄与することを願い、7月3日に国際友好交流都市協定を締結する。

国際友好交流都市は、中国の海寧市、フィリピンのコルドバ町に続いて3都市目となる。

2 内容

【協定締結先都市の概要】

市名	ル・マン市(フランス共和国)
市長	ステファヌ・ル・フォル
人口	145,002人(2021年) 平均年齢41.2歳
面積	52.81km ²
主要産業	自動車産業・保険業・機械工業・食品、繊維、鉄鋼・農業
特徴	<ul style="list-style-type: none">・ル・マン24時間レースの開催地(世界的に有名な自動車耐久レース)・モータースポーツの街:自動車産業だけでなく、モータースポーツに関連する企業や研究機関も集積している。・歴史的な街並み:ルネッサンス期の美しい家々が残る旧市街は、フランス文化省から「歴史とアートの町」に指定されています。

【経緯】

平成11年 「ル・マン富士1,000km」開催、ル・マン市長来町

【11月】 富士スピードウェイ開場35周年イベント「ル・マン富士1,000km」開催。名誉スターターとしてル・マン市長ロバール・ジュリー氏(当時)が来日し、長田小山町長(当時)と歓談、ル・マン市長からガラスの盾のプレゼントを受ける。

平成 27 年 姉妹都市連携に向けて活動（小山町 ⇒ ルマン市）

【11 月】 ル・マン市側から多数の国の市や県と姉妹都市関係にあり、現在は、パートナーシップを増やせないため、意向に添えない断りの連絡が入る。

令和 6 年 姉妹縁組を含めモータースポーツを通じた国際交流の提案

【6 月】 ル・マン市役所（サン・ピエール広場）に訪問、モイシー副市長と面談し友好協定締結の意向を伝え市長宛ての親書を渡す。

【11 月】 ル・マン市副市長モイシー等が来日、町内を視察。

日仏自治体交流会（静岡市会場）にて、ル・マン市 Ms. Sophie MOISY 副市長から鈴鹿市だけでなく、小山町とも協定を締結することを発表

令和 7 年 ル・マン市との国際友好協定締結

【1 月】 ル・マン市長ステファン・ル・フォル市長から 7 月 2 日～ 6 日までの期間で 小山町、ル・マン市、富士スピードウェイ、サルト・サーキットの 4 者で国際友好協定締結式をクラシックカーレースの開催と併せて実施するとのことで、招待状を貰う。

【問い合わせ先】

企画政策課 企画班
電話 0550-76-6134